

一般質問のご報告

緑地・農地を守る予算を増やして

これまで市長は「みどりの保全は極めて優先順位が高い」と答弁していますが、市内の緑地・農地は減り続ける一方です。

市が買い取った生産緑地はすべて道路予定地

(※一部は送電線の鉄塔用地)。緑地保全の目標はどこへ…。

年度	H30	R1	R2	R3	R4
件数	3件	5件	5件	3件	4件
買取面積	360㎡	1560㎡	2810㎡	3960㎡	1830㎡

※議会答弁を元に作成

	緑地保護区域	農地面積
R3年度当初	8.26ha	147.3ha
R3年度末	7.97ha	143.7ha
市の目標(R12) 現状維持		125.2ha

※みどりの管理計画より

緑地と農地を一度なくしてしまったら、元に戻すためには長い時間がかかります。気候危機には一刻の猶予もありません。災害対策、里山の風景としての価値。計り知れないみどりを保全するためには積極的な予算配分が必要です。

今年は暑くて、雑草もいつも以上に早く伸びました。草木や農地の管理には多大な労力がかかりますが、みどりを減らさず、未来へとつないでいくことは、東村山市の価値を上げることにつながるのではないのでしょうか。

高齢化や相続税の問題など、課題は大きいですが、農地・緑地の管理を所有者さん任せでは、みどりの保全はできません。積極的な施策を引き続き求めていきます。詳しくはブログで→



農業者クラブ管内研修会に参加

6月、多くの議員、市職員みんなで廻田町・多摩湖町の農家さんを視察しました。たまご朝市、廻田町1丁目土地区画整理事業、ブルーベリー栽培について説明を受けました。視察の中で、市の補助金では農家さんへの支援が不足していることが分かりました。

物価高で資材にも影響があります。8年前には70万円でできたビニールハウスのビニール張替が、230万円の見積もりになったお話に衝撃を受けました。市の営農支援をすぐに増額すべきです。議会を通じて求めていきます。

7月の活動

- 8日(土) 全13町市議団宣伝
- 9日(日) 市議会報告(廻田町・富士見町)
- 11日(火) まちづくり・環境委員会
- 12日(水) 無料法律相談

※予約制。ご希望の方はご連絡下さい。

- 18日(火) 9時半 市民センター
市議会報告会
- 23日(日) 市議会報告(多摩湖町)

定例の朝宣伝(※雨天中止)

- 7月4日(火) 西武園駅
- 10日(月) 武蔵大和駅
- 11日(火) 八坂駅
- 18日(火) 多摩湖駅
- 24日(水) 武蔵大和駅

ボランティア募集中
宣伝でプラスターを持つ
宣伝カーに乗る
ご自宅の壁などにポスターを貼る
チラシ配布
SNSのパナー作成

宮本徹(衆議院議員)
新ポスターできました

ご協力いただける方は浅見みどりまで

統一協会問題などスクープ 連発のしんぶん赤旗(月額 3497円)と赤旗日曜版(月額930円)をぜひご購読下さい。

2023年7月号 浅見みどり通信 発行責任者■東村山市多摩湖町1-18-4 浅見みどり 080-3086-2422